

OIST リサーチ・インターンシップ



OIST 研究科では、特別リサーチ・インターンシップ・プログラムに参加可能な、やる気溢れる若き科学者らを探しています。本プログラムは、日本にいながらにして、国際的な環境を体験し、英語でのコミュニケーション能力を向上させることができるという素晴らしいプログラムです！ 程プログラム、セミナー、ワークショップに加えて、他大学の在籍生、既卒生がリサーチ・インターンとして、OIST で学び研究活動を行う機会を提供しています。リサーチ・インターンとして短期で在籍する間、インターン生は特定の研究室に入って経験を積んだり、特定の技術を習得します。在籍中の活動内容は、個別目標や各プロジェクトに合わせて選択が可能です。

最先端機器が完備された環境で研究活動に取り組みながら、様々な国と地域から集まった世界トップレベルの教授・研究者・学生と研究分野を問わず交流することができます。国際的な環境を体験しながら、研究のみならず英語でのコミュニケーション能力の向上も期待できます。

世界で活躍する科学者になるための一歩を OIST から踏み出してみませんか？

出願資格

OIST 研究科は、特別リサーチ・インターンシップ・プログラムと同様に、一般向けの [リサーチ・インターンシップ・プログラム](#) を提供しています。特別インターンシップ・プログラムへは、研究活動に従事したい学生で、特定の日本国内大学に在籍している学生のみ応募が可能です。本サイトは、特別インターンシップ・プログラムのみを扱っています。一般向けのリサーチ・インターンシップ・プログラムは、本学の [メインサイト](#) をご覧ください。

受入期間

インターン生は、OIST と在籍機関が合意した期間において、インターンシップ・プログラムの開始日及び終了日を希望することができます。短くとも2カ月間の滞在が望まれます。

サポート内容

- ・ 往復航空券 - 在籍機関等の所在地から本学キャンパスまでの単純往復航空券を支給（出発日は、インターンシップ期間開始日にできるだけ近い日に設定）
- ・ 本学滞在中の実習手当 - 日額 2,400 円（土日祝日を除く）
- ・ キャンパス内外の滞在先住居

OIST は、インターン生に対してのみ航空券及び滞在先住居の手配を行います。ただし、扶養家族および親族等インターン生本人以外の方は、これらの支援を受けることはできません。

選考及びインターンシップ開始までのプロセス

1. 出願者は在籍機関等の応募手順に従い、必要書類を在籍機関へご提出ください。
2. 出願後、在籍機関により第一選考が実施され、合格者の必要書類が在籍機関から本学へ提出されます。その必要書類を基に本学は面接審査を実施します。
3. 本学により最終合格者が選抜され、受入れユニットが決定されます。
4. 選考結果は応募締切日から3カ月以内に発表されます（応募締切日は各在籍期間の定めた日付となります）。
5. インターンシップ・プログラム開始のための諸手続きが始まります（プログラム開始日の約2カ月前から、本学の担当者がインターン生と相談しながら手続きを進めていきます）。
6. 本学の担当者がインターン生へ航空券及び必要情報を送ります。
7. 本学にてインターンシップ・プログラムが開始されます。

提出書類

全て英文で提出ください。

1. CV（経歴書）－ 本学所定の様式（[こちら](#)からダウンロード）
2. 志望動機書－ 本学所定の様式（[こちら](#)からダウンロード）
3. 大学の成績証明書
4. 顔写真（経歴書などに貼付する写真の規定に準ずるもの）

応募締切日

在籍機関の定めた日付となります。

お問い合わせ

リサーチインターン制度についてのお問い合わせは research-intern@oist.jp にお願ひします。電話又は Skype でのご相談をご希望の方は、お問い合わせフォームにご連絡先と連絡希望時間帯を明記してください。

規定

研究のため生物材料または危険物の輸入を予定している出願者は、事前にご相談ください。手当、知的財産権、出勤、安全衛生等に関する規定は、インターン受け入れ後に詳細をお知らせします。

受入れユニット一覧

ご希望するユニットを第 4 希望まで応募フォームに入力することができます。ご希望のユニットに入れるよう、少なくとも二つのユニット名をご入力ください。

受け入れ可能なユニットや研究分野を検索する場合は、[こちら](#)をご覧ください。

留意事項： インターン生の受入れについては、各研究室の裁量に任せています。毎回、インターン生として採用される人数には限りがあります。研究室の定員に空きがあっても、不採用となる場合がありますのでご了承ください。